



【 注 意 事 項 】

避難経路はあくまでも目安となるもので、絶対的なものではありません。

1. 余震が発生する可能性があります。自宅で待機する場合は、2階の方が安全な場合があります。
2. 避難する場合は、屋外へ出る前に火元の安全等を確認し、周囲の状況をよく確認しましょう。
3. 移動する場合は建物や塀の倒壊、屋根からの落下物等に注意し、できるだけ単独行動を取らず、助け合いながら行動しましょう。
4. 急傾斜地に近接した道路は、斜面の崩落の可能性もあるので注意しましょう。